

きれいな花を咲かせた洋ラン（総社市三須のサンロード吉備路で）



洋ラン 春の彩り

総社

色とりどりの洋ランが並ぶ「2015春洋蘭展」（県洋蘭協会など主催）が24日、総社市三須のサンロード吉備路で始まった。25日まで。

会場には、協会員が丹精込めて育てたシンビジウムやカトレア、オンシジウムなど計約200点が出品され、黄や白、ピンクのきれいな花を

咲かせている。

訪れた岡山市北区野田、貴金属卸業高田明さん(59)は「自分も栽培しているが、ここにある花は涙が出るほど素晴らしい出来。特に、花びらの中心まで黄色いオンシジウムは珍しく、とてもきれいだった」と話していた。

期間中、100点以上のチャリティー販売も実施。その収益金は、国際医療NGO「AMDA（アムダ）」（本部・岡山市）の活動支援金として役立てられる。